

F SPORT PARTS (TRD)**MS344-76004/5/6
サイドスカート****取付・取扱要領書**

この度はF SPORT PARTS (TRD) サイドスカートをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は本製品の取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★ 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	塗装色	適合車種	型式	年式	備考
MS344-76004-A0	ホワイトノーズ ガラスレク(083)	レクサス UX	MZAA10	'18.11~	
MS344-76004-A1	ソニックオーツ (085)		MZAH10		
MS344-76004-C0	ブラック (212)		MZAH15		
MS344-76004-C1	グレアイトブラックガラスレク (223)		KMA10	'21.2~	
MS344-76005-NP	未塗装品 (プライマー処理品)				
MS344-76006	共通品 (212)				

- ・ TRD エアロパーツ同時装着の場合は、サイドスカートを最後に取付けてください。
- ・ 最新の適合情報は TRD カタログサイトをご覧ください。 <https://www.trdparts.jp>

■ 構成部品

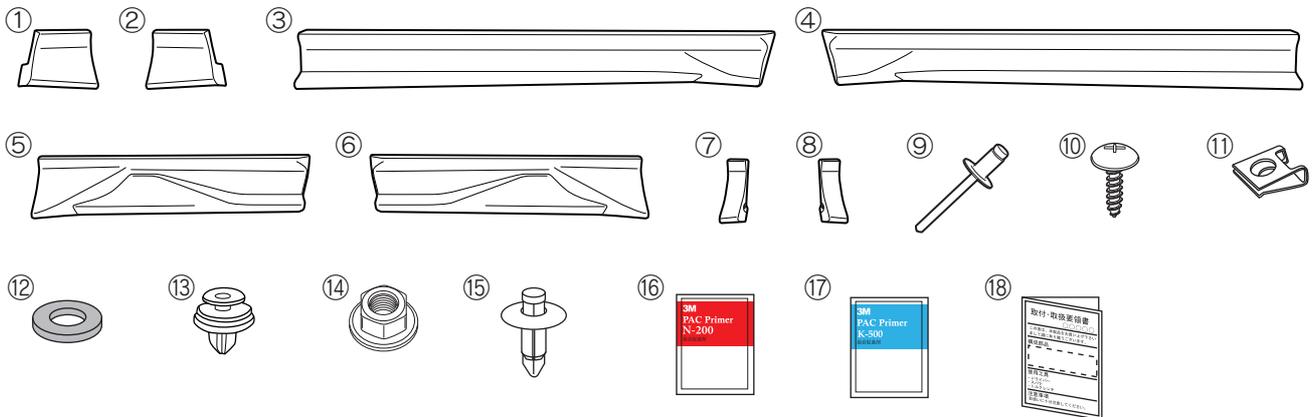
No.	部品名	品番	数量	備考
①	FR フェンダーパネル RH		1	
②	FR フェンダーパネル LH		1	
③	FR ドアパネル RH		1	
④	FR ドアパネル LH		1	
⑤	RR ドアパネル RH		1	
⑥	RR ドアパネル LH		1	
⑦	RR フェンダーパネル RH		1	
⑧	RR フェンダーパネル LH		1	
⑨	リベット		22	予備2個含む
⑩	タッピングスクリュー		4	
⑪	Jナット		4	
⑫	ゴムスペーサー		4	
⑬	クリップ		2	車両クリップ破損予備
⑭	ナット		4	M6
⑮	プッシュクリップ		2	
⑯	PAC プライマー N-200		2	赤袋
⑰	PAC プライマー K-500		1	青袋
⑱	取付・取扱要領書		1	本書

以下、MS344-76005-NP（未塗装品セット）のみに同梱

No.	部品名	品番	数量	備考
⑲	PAC プライマー K-500		1	青袋
⑳	モール		2	黒 L=2200
㉑	マスキングテープA、B(R/L)		各1	

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



以下、MS344-76005-NP（未塗装品セット）のみに同梱



取付け上のご注意（取付け作業の方へ）

作業を行なう前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重傷等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊖ やってはいけないこと

Ⓢ 必ず行っていただくこと

⚠ 警告

- ⊖ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- Ⓢ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- Ⓢ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。

⚠ 注意

- Ⓢ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合がないことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- Ⓢ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生した上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別紙の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- Ⓢ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)または、「(株)タクティータ取扱いのシリコンオフ」を使用して確実な脱脂を行なってください。指定以外のシリコンオフは使用しないでください。
- Ⓢ 脱脂作業にポディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- Ⓢ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- Ⓢ 両面テープは一度貼付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼付けはできません。
- Ⓢ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が不足すると両面テープが剥がれます。
- Ⓢ 両面テープの圧着は49N (5Kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⊖ 本商品の取付け24時間は、洗車や水(水拭き含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

取付けが終わったら

- Ⓢ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- Ⓢ 作業時にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- Ⓢ 本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 1～2
2. 取付け上のご注意（取付け作業の方へ） 3
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 4
4. 取付け要項 5～16
5. 取付け完了後の点検、注意事項 16

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ 一般工具・プラスドライバー・クリップリムーバー・ニッパー
- ・ 加工用工具（ハサミ・カッター等）・ケガキ針・ヤスリ・保護メガネ
- ・ 電動ドリル（刃：3.0mm/7.0mm）
- ・ 軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ・ネジロック剤
- ・ ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）・清潔なウエス

■ 本商品は、3年・60,000Kmの保証を実施致します。

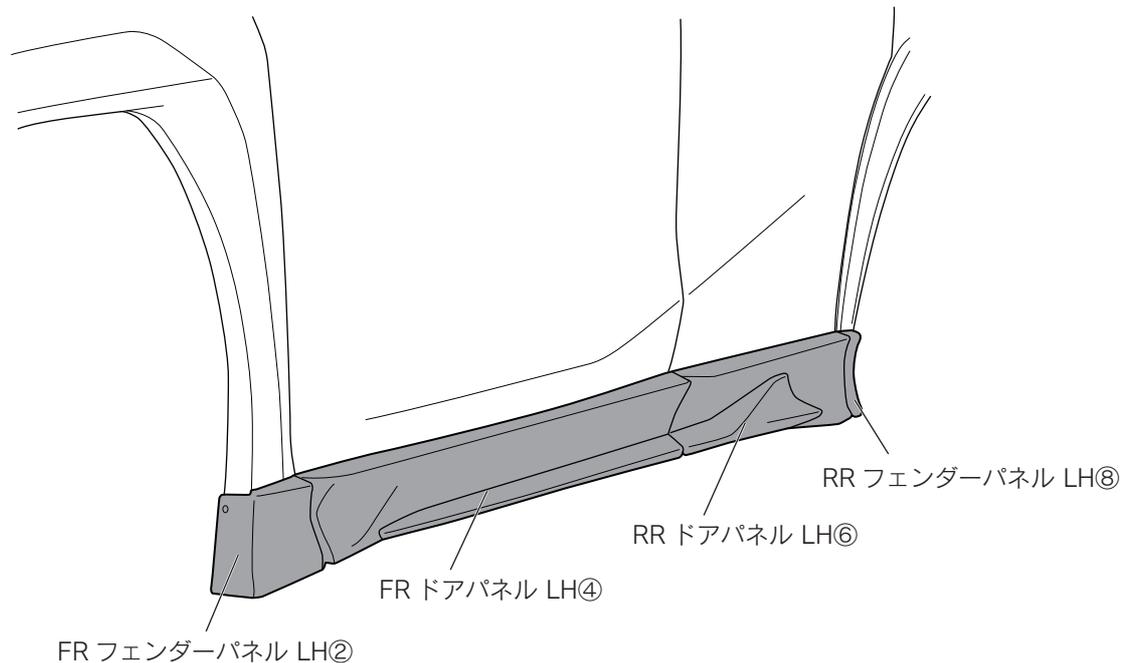
（3年または60,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp>>

「保証について」をご覧ください。

■ 取付構成図

※LH図示



塗装済み品の取付けは、8ページ【サイドスカート取付準備】に進み作業を行なってください。

■未塗装品の取扱いについて

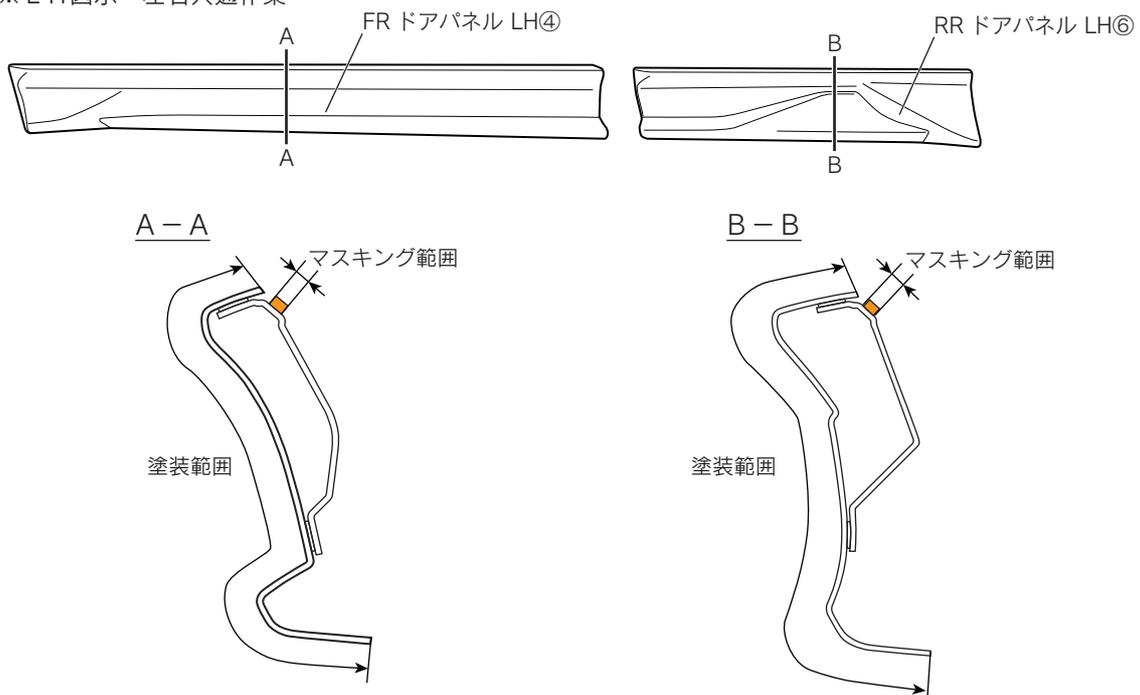
下記は未塗装品（MS344-76005-NP）の塗装前、塗装後の作業を記載しています。
下記要領に従い作業を行ってください。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□サイドスカートの塗装

1. 図1のようにFRドアパネル③④、RRドアパネル⑤⑥を車両色で塗装する。

図1 ※LH図示 左右共通作業



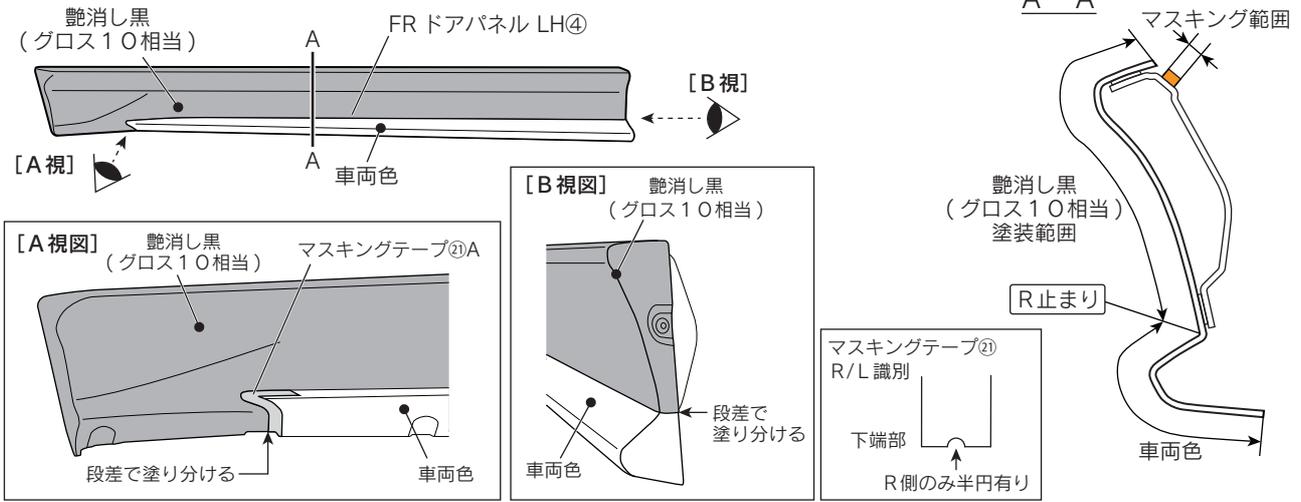
△注意 :乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

△警告 :両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。
マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

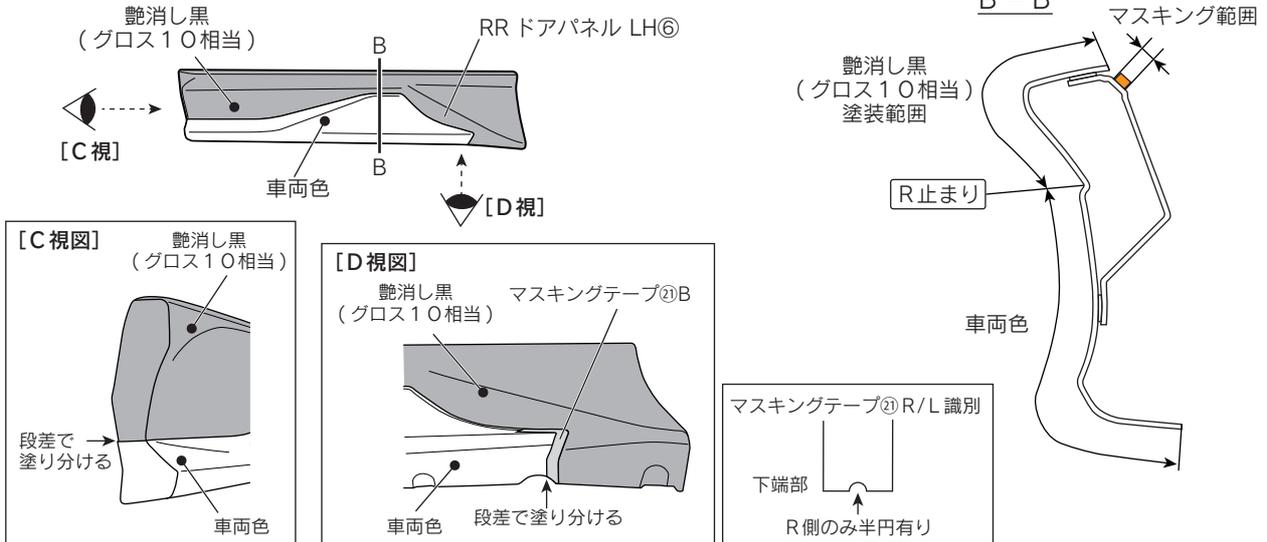
△注意 :脱脂をする場合は、イソプロピルアルコール（以下IPAという）又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

2. 図2のようにFRフェンダーパネル①②、FRドアパネル③④、RRドアパネル⑤⑥、RRフェンダーパネル⑦⑧にマスキングし、艶消し黒（グロス10相当）で塗装する。
 ※FRドアパネル③④、RRドアパネル⑤⑥にマスキングテープ②を使用します。

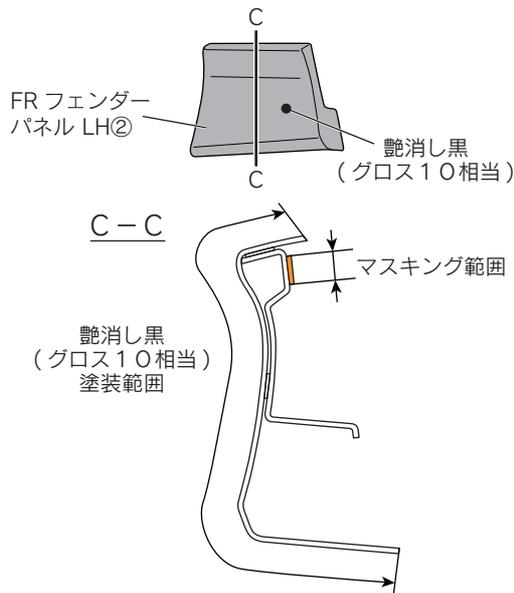
図2 ※LH図示 左右共通作業



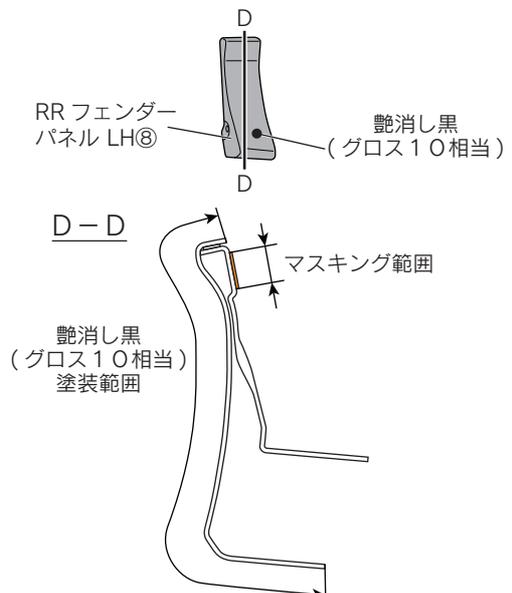
※LH図示 左右共通作業



※LH図示 左右共通作業

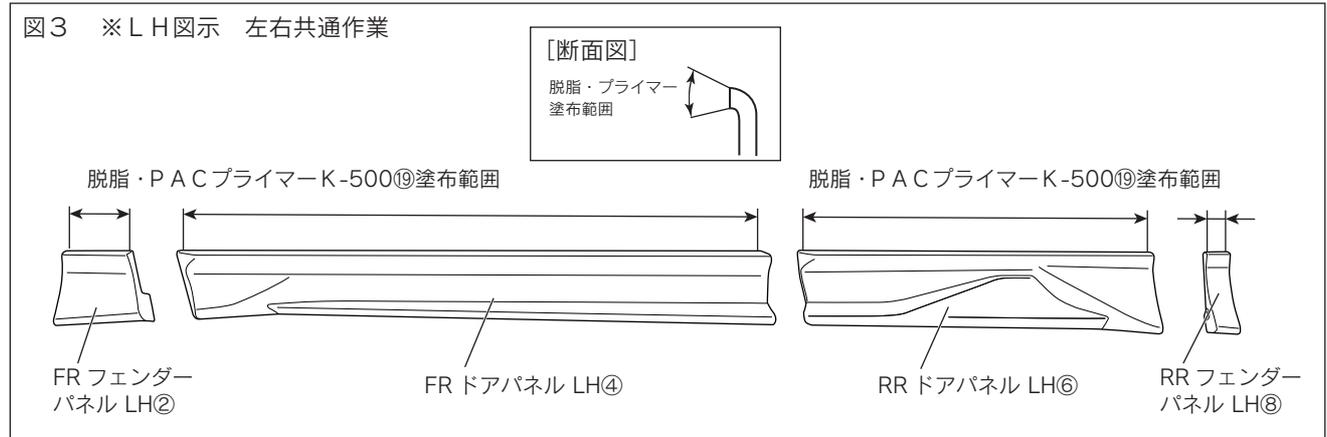


※LH図示 左右共通作業



□モールの貼付け

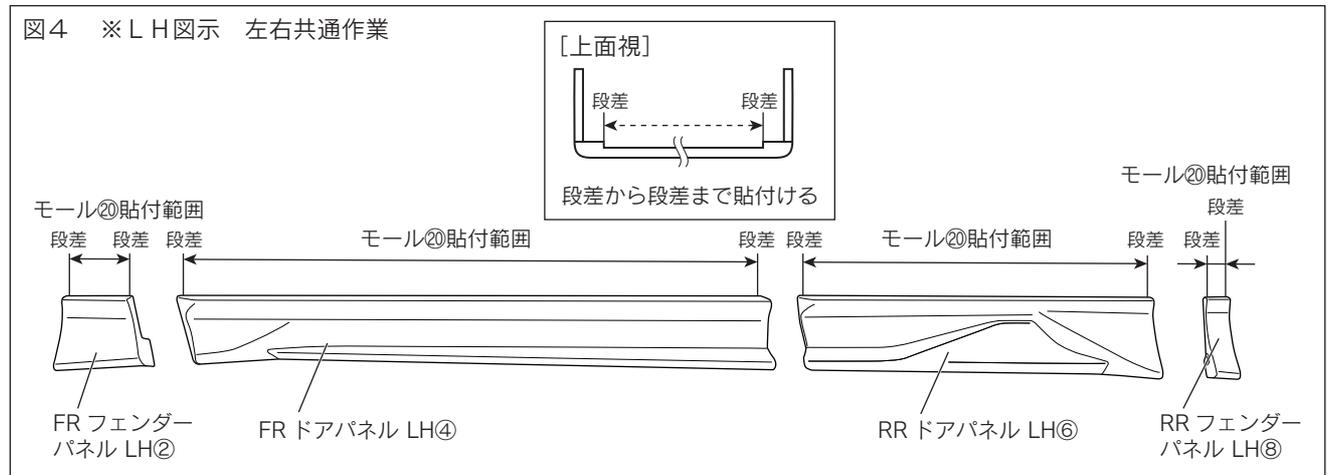
1. 図3のようにFRフェンダーパネル①②、FRドアパネル③④、RRドアパネル⑤⑥、RRフェンダーパネル⑦⑧のモール⑩貼付け部の汚れを取除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂し、モール貼付け部のみPACプライマーK-500⑨を塗布する。



△注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

👉 アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

2. 図4のようにFRフェンダーパネル①②、FRドアパネル③④、RRドアパネル⑤⑥、RRフェンダーパネル⑦⑧にモール⑩の両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け圧着する。モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とす。



△注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に温めてください。

TRD エアロパーツ同時装着の場合は、サイドスカートを最後に取付けてください。

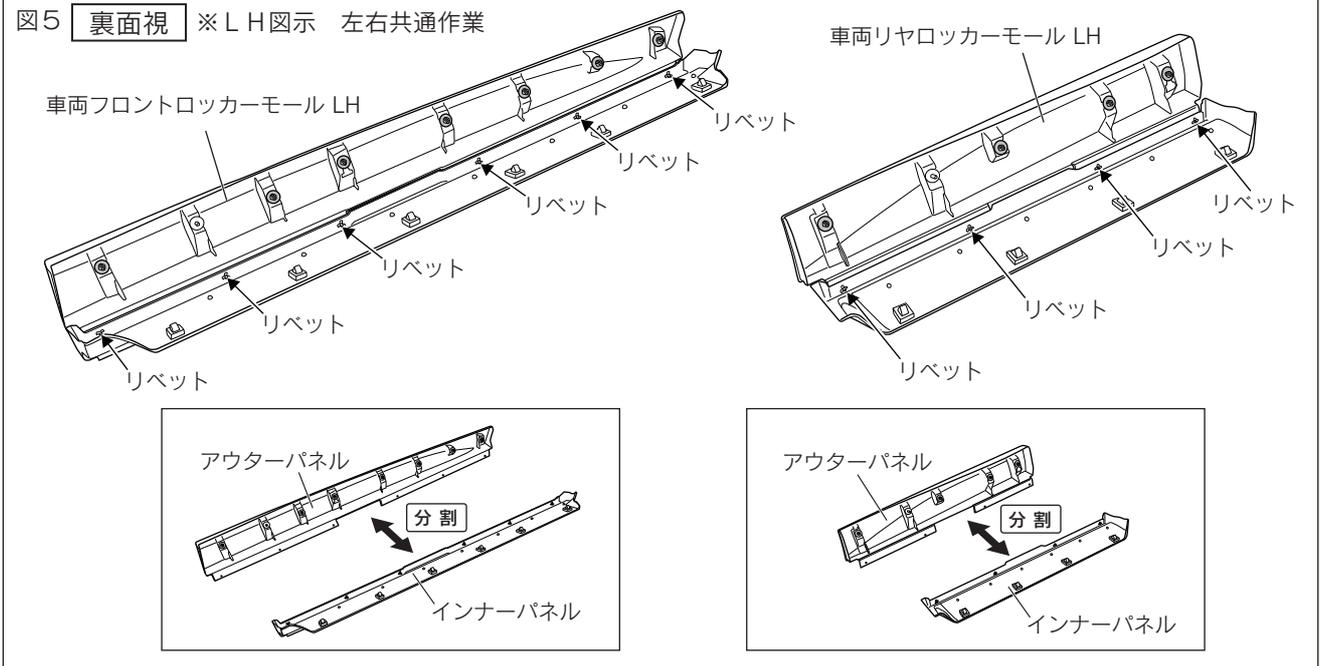
※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□サイドスカート取付準備

1. 該当車両の修理書に従い、車両からフロントロッカーモール (R/L)、リヤロッカーモール (R/L) を取外す。(左右各1箇所)

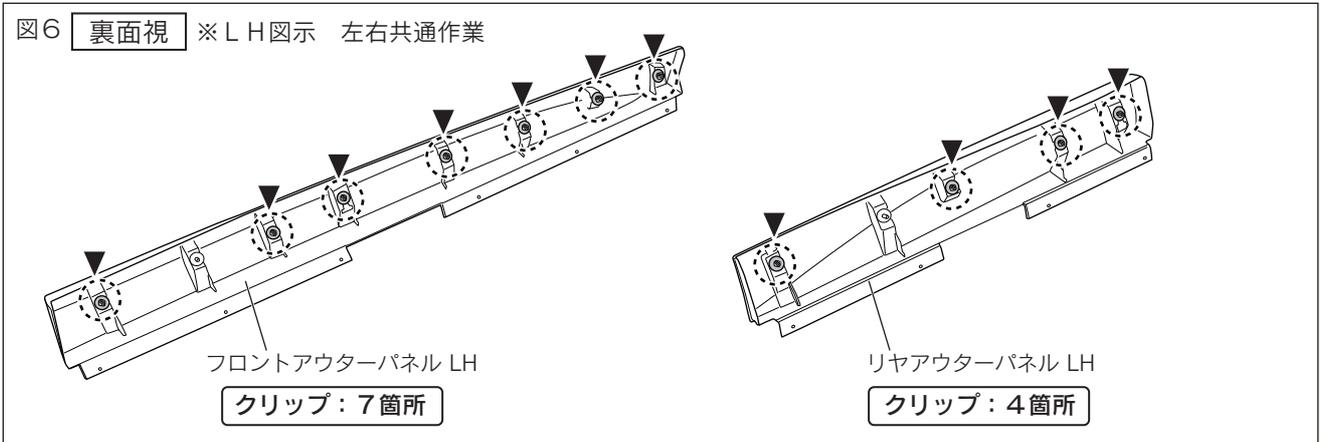
△注意：取外した車両部品、車両スクリュー、車両クリップ等は再使用しますので、無くさないように必ず保管してください。

2. 図5のように車両フロント及びリヤロッカーモール (R/L) のリベットをニッパー等で切断し、インナーパネルとアウトパネルを分割する。



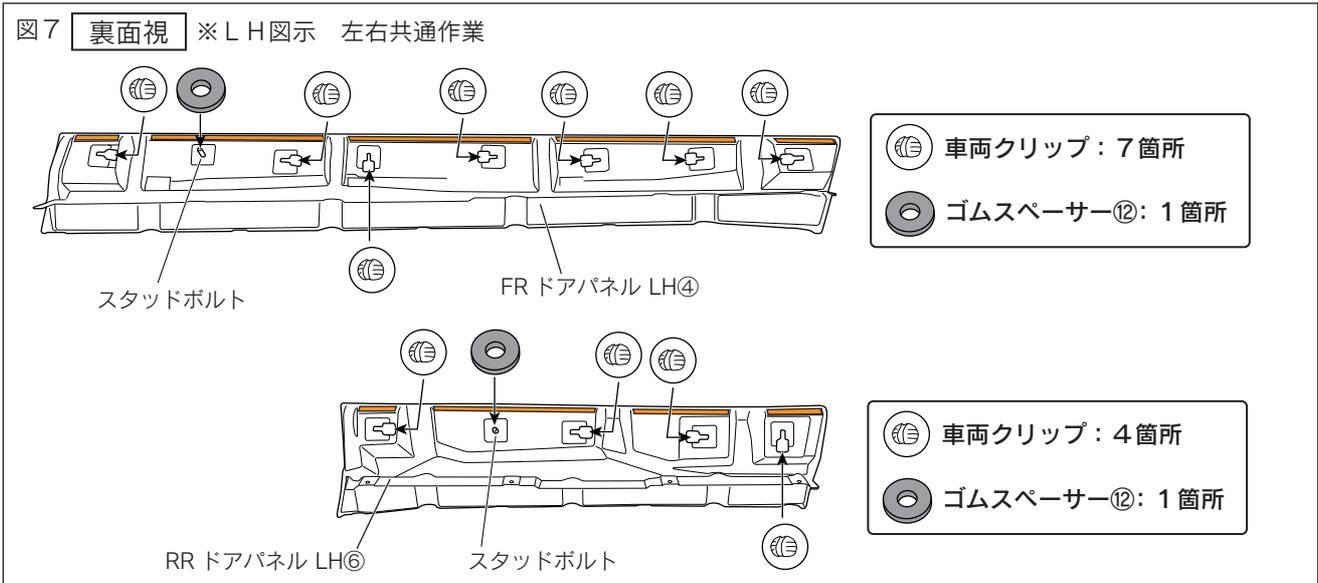
△注意：フロント及びリヤロッカーモールのインナーパネルは再使用しますので傷や破損に注意して作業を行ってください。

3. 図6のようにフロント及びリヤロッカーモールアウトパネル (R/L) からクリップを取外す。



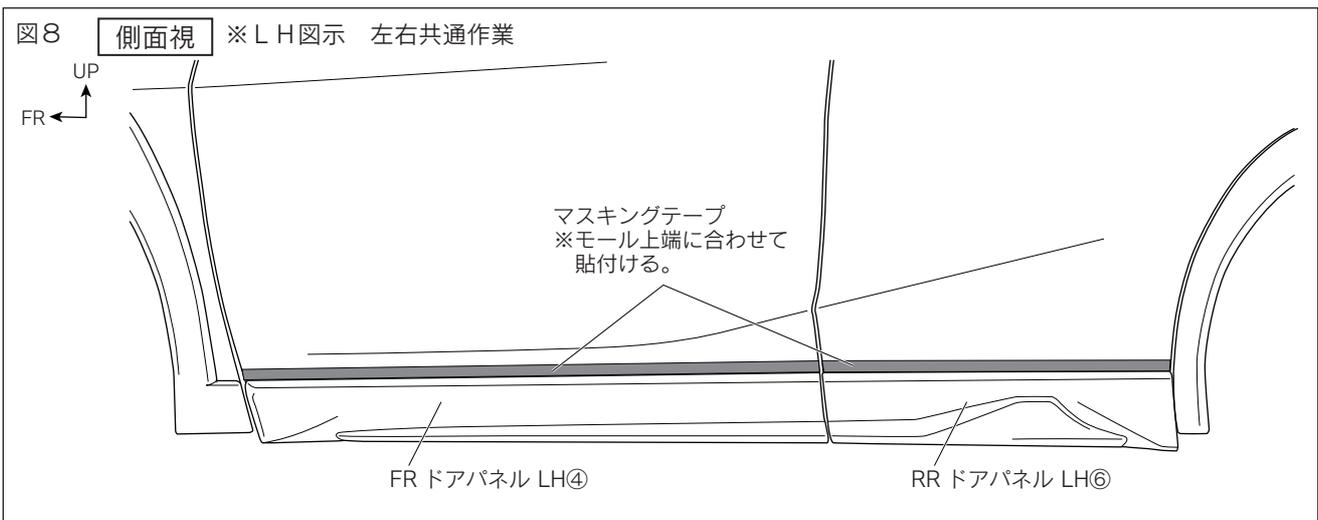
△注意：クリップは再使用しますので紛失や破損に注意して作業を行ってください。紛失や破損した場合は同梱のクリップ⑬で補ってください。(予備2個同梱)

4. 図7のようにFRドアパネル LH④、RRドアパネル LH⑥裏面に車両クリップ、ゴムスペーサー⑫を取付ける。



5. 図8のようにFRドアパネル LH④、RRドアパネル LH⑥を車両にあて、クリップを勤合させて仮固定する。

6. 図8のようにFRドアパネル LH④、RRドアパネル LH⑥のモール上端に合わせて車両にマスキングテープを貼付ける。

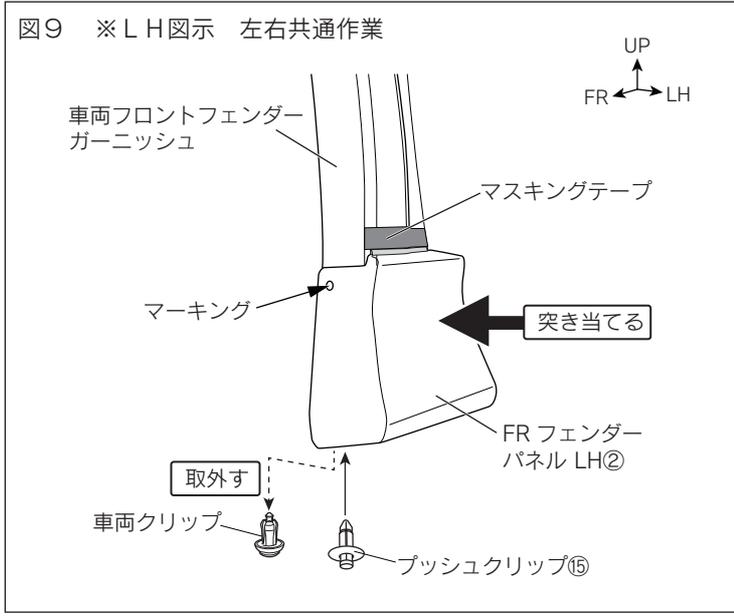


△注意：PACプライマー塗布範囲のマスキング作業のため正確な位置出し、マスキングを行ってください。

7. FRドアパネル LH④、RRドアパネル LH⑥を取外す。

△注意：クリップの破損に注意して取外してください。

図9 ※LH図示 左右共通作業



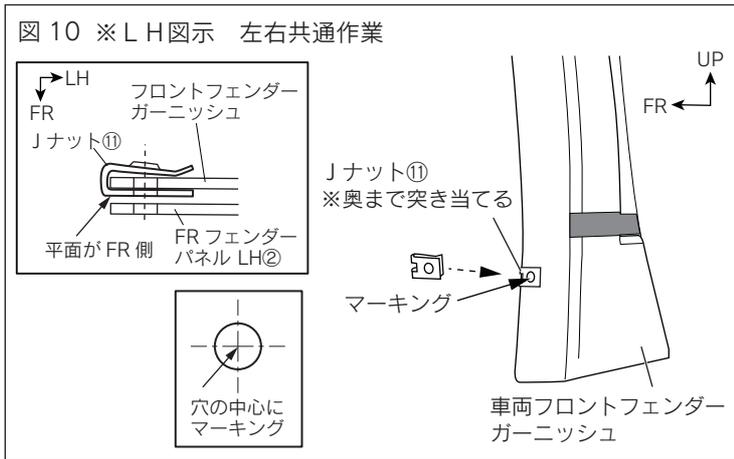
8. 図9のように車両フロントフェンダーガーニッシュ下面の車両クリップを外し、FR フェンダーパネル LH②を車両フロントフェンダーガーニッシュのホイールアーチ部にあて、下面にプッシュクリップ⑮を取付けFR フェンダーパネル LH②の穴位置に合わせて車両フロントフェンダーガーニッシュにマーキングする。(左右各1箇所)

9. 図9のようにFR フェンダーパネル LH②のモール上端に合わせて車両フロントフェンダーガーニッシュにマスキングテープを貼付ける。(左右各1箇所)

△注意：PACプライマー塗布範囲のマスキング作業のため正確な位置出し、マスキングを行ってください。

10.FR フェンダーパネル LH②を取外す。

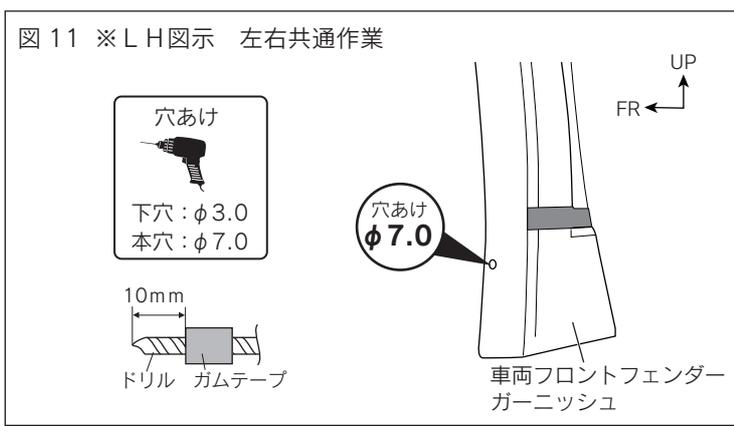
図10 ※LH図示 左右共通作業



11. 図10のように車両フロントフェンダーガーニッシュのマーキング位置に合わせてJナット⑪を取付け、Jナット⑪の穴中心に合わせて穴あけ位置を再度マーキングする。(左右各1箇所)

12.Jナット⑪を取外す。

図11 ※LH図示 左右共通作業



13. 図11のように車両フロントフェンダーガーニッシュの穴あけ位置マーキングに合わせてφ3.0の下穴をあけ、φ7.0の本穴をあける。(左右各1箇所)

△注意：作業時は保護メガネを着用してください。

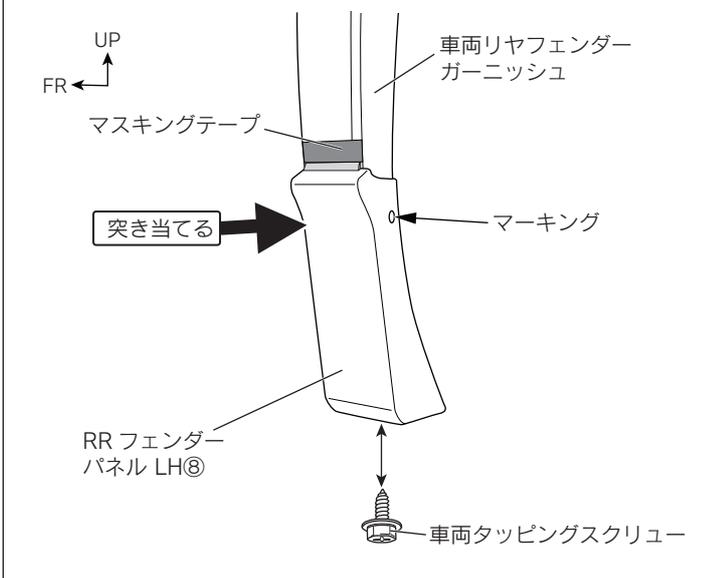
△注意：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、位置がズレないように注意してください。

14. 穴周囲のバリを除去し、Jナット⑪を取付ける。(左右各1箇所)

△注意：バリを取除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取除いてください。

**TRD エアロフェンダー (MS315-76004/5/6) を同時装着する場合は、
TRD エアロフェンダー (リヤ側) の穴あけ作業と同時に行ってください。**

図 12 ※ LH 図示 左右共通作業



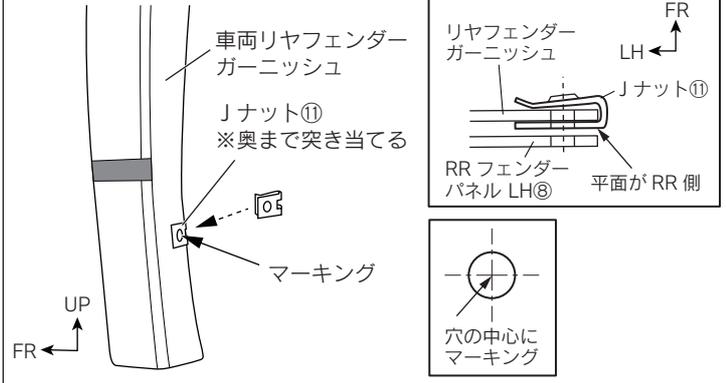
15. 図 12 のように車両リヤフェンダーガーニッシュ下面の車両タッピングスクリューを外し、RR フェンダーパネル LH⑧を車両リヤフェンダーガーニッシュのホイールアーチ部にあて、下面を車両タッピングスクリューで仮締めし、RR フェンダーパネル LH⑧の穴位置に合わせて車両リヤフェンダーガーニッシュにマーキングする。(左右各 1 箇所)

16. 図 12 のように RR フェンダーパネル LH⑧のモール上端に合わせて車両リヤフェンダーガーニッシュにマスキングテープを貼付ける。(左右各 1 箇所)

△注意：PAC プライマー塗布範囲のマスキング作業のため正確な位置出し、マスキングを行ってください。

17. RR フェンダーパネル LH⑧を取外す。

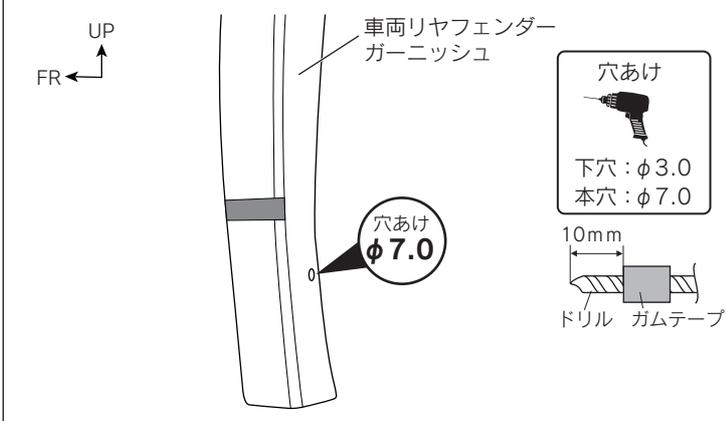
図 13 ※ LH 図示 左右共通作業



18. 図 13 のように車両リヤフェンダーガーニッシュのマーキング位置に合わせて J ナット⑩を取付け、J ナット⑩の穴中心に合わせて穴あけ位置を再度マーキングする。(左右各 1 箇所)

19. J ナット⑩を取外す。

図 14 ※ LH 図示 左右共通作業



20. 図 14 のように車両リヤフェンダーガーニッシュのマーキングに合わせてφ3.0の下穴をあけ、φ7.0の本穴をあける。(左右各 1 箇所)

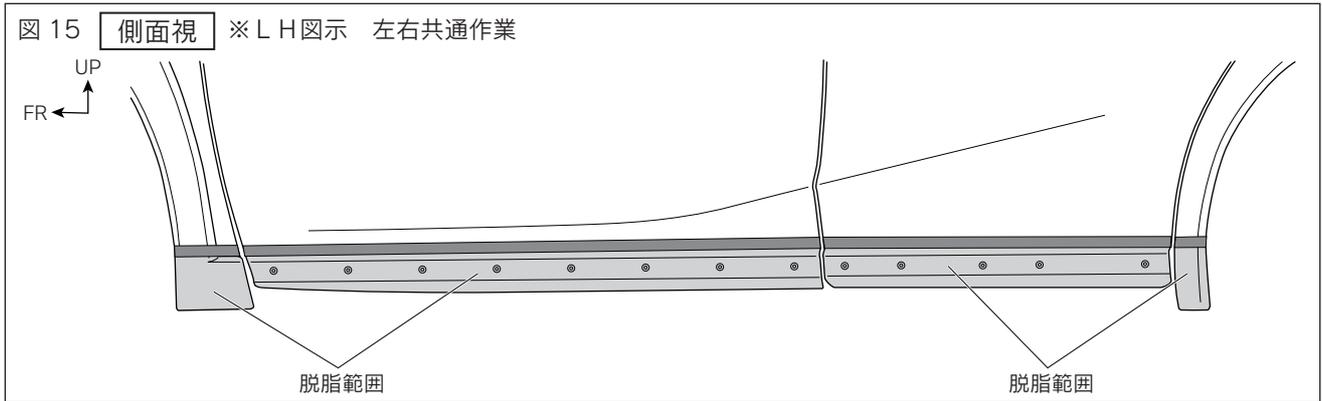
△注意：作業時は保護メガネを着用してください。

△注意：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、位置がズレないように注意してください。

21. 穴周囲のバリを除去し、J ナット⑩を取付ける。(左右各 1 箇所)

△注意：バリを取除く時には、穴径が大きにならないように注意してヤスリ等で取除いてください。

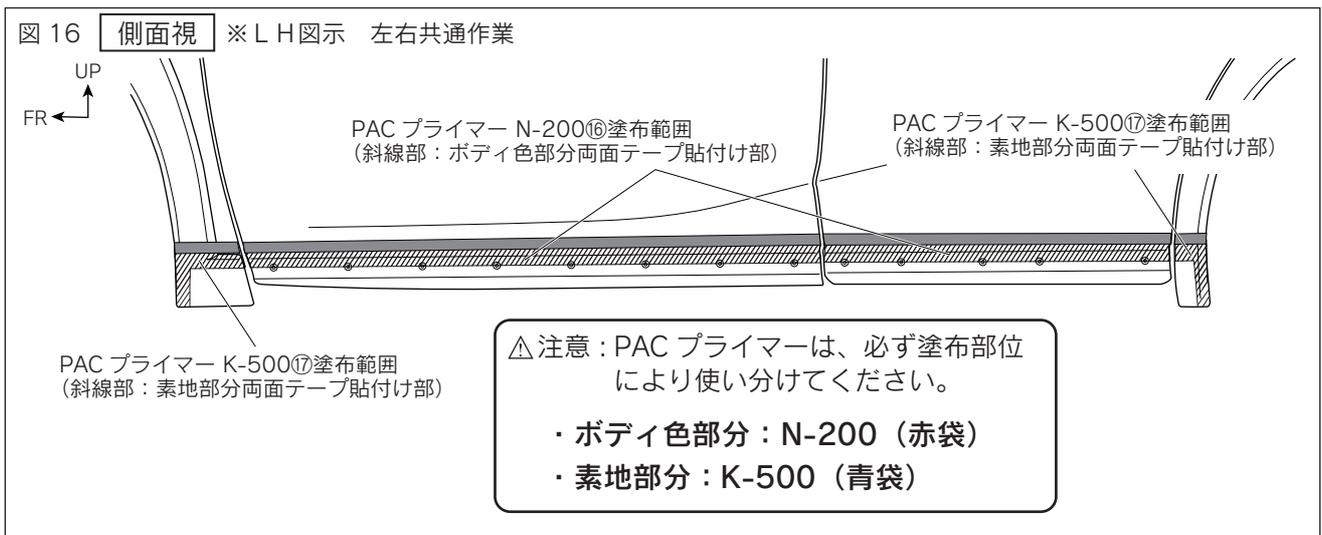
22. 図 15 のように車両に FR フェンダーパネル LH②、FR ドアパネル LH④、RR ドアパネル LH⑥、RR フェンダーパネル LH⑧の両面テープ貼付け部の汚れを取除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂する。



△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

23. 図 16 のように車両に FR フェンダーパネル LH②、FR ドアパネル LH④、RR ドアパネル LH⑥、RR フェンダーパネル LH⑧の両面テープ貼付け部に両面テープ貼付け部（下図斜線部）に PAC プライマー N-200⑩、PAC プライマー K-500⑪を塗布する。



△注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

24. 図 17 のように車両フロント及びリヤフェンダーガーニッシュの穴位置に合わせて J ナット⑪ を取付ける。

図 17 ※ LH 図示 左右共通作業

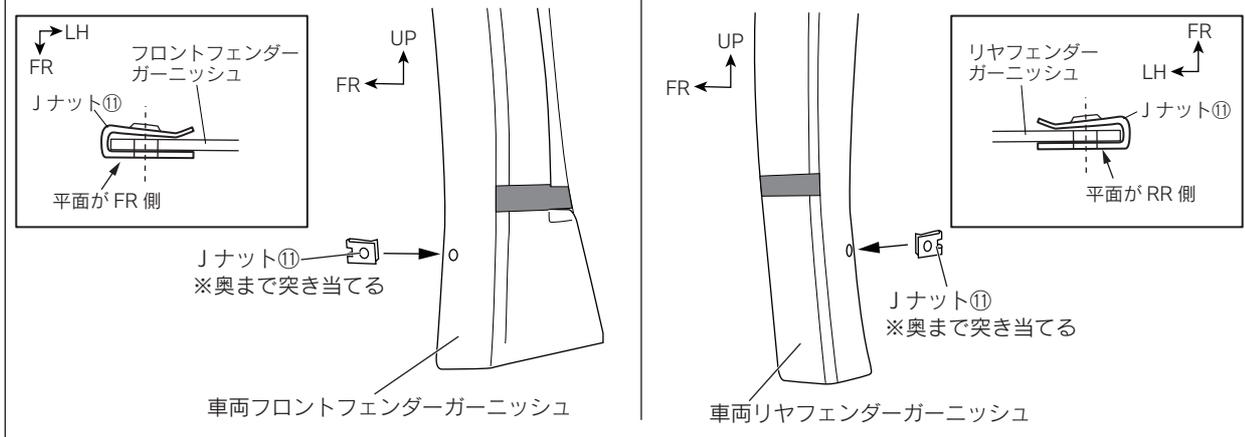
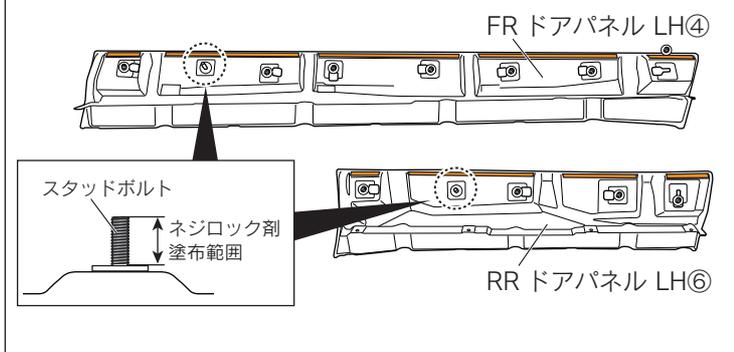


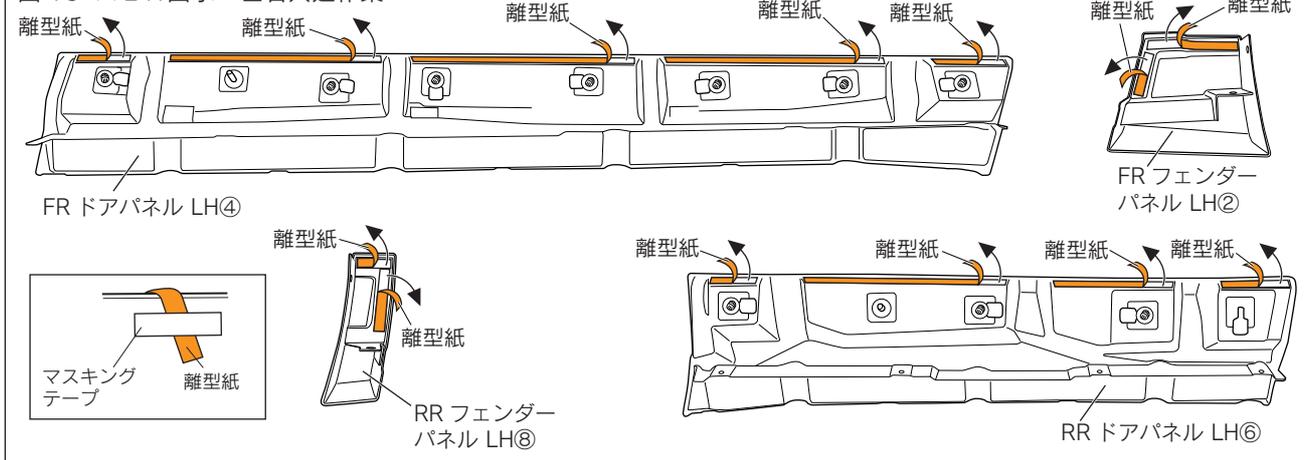
図 18 ※ LH 図示 左右共通作業

25. 図 18 のように FR ドアパネル LH④、RR ドアパネル LH⑥ のスタッドボルトにネジロック剤を塗布する。



26. 図 19 のように車両に FR フェンダーパネル LH②、FR ドアパネル LH④、RR ドアパネル LH⑥、RR フェンダーパネル LH⑧ のの両面テープの離型紙を矢印の方向に約 30mm 剥がしてマスキングテープ等で表側に貼付ける。

図 19 ※ LH 図示 左右共通作業

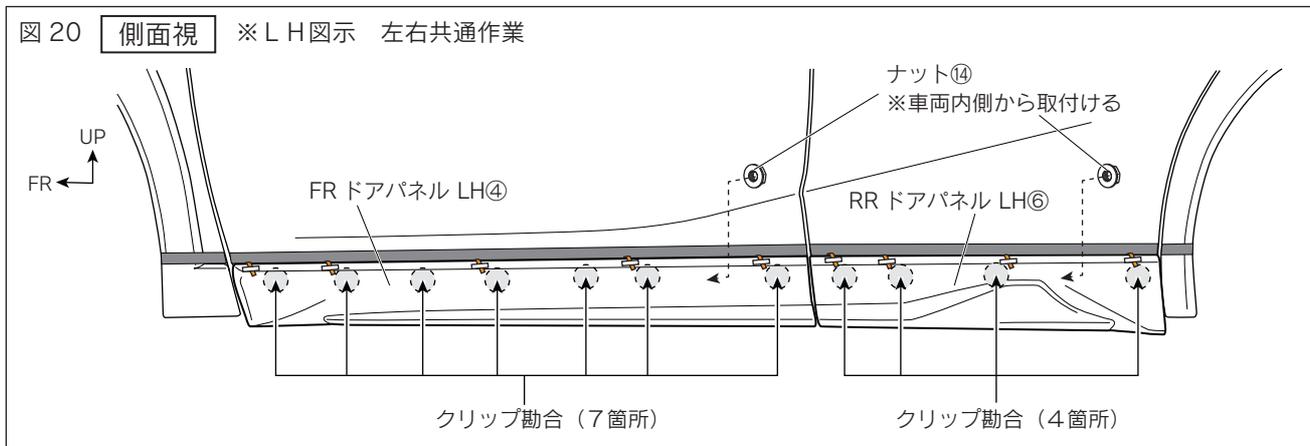


△注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に温めてください。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

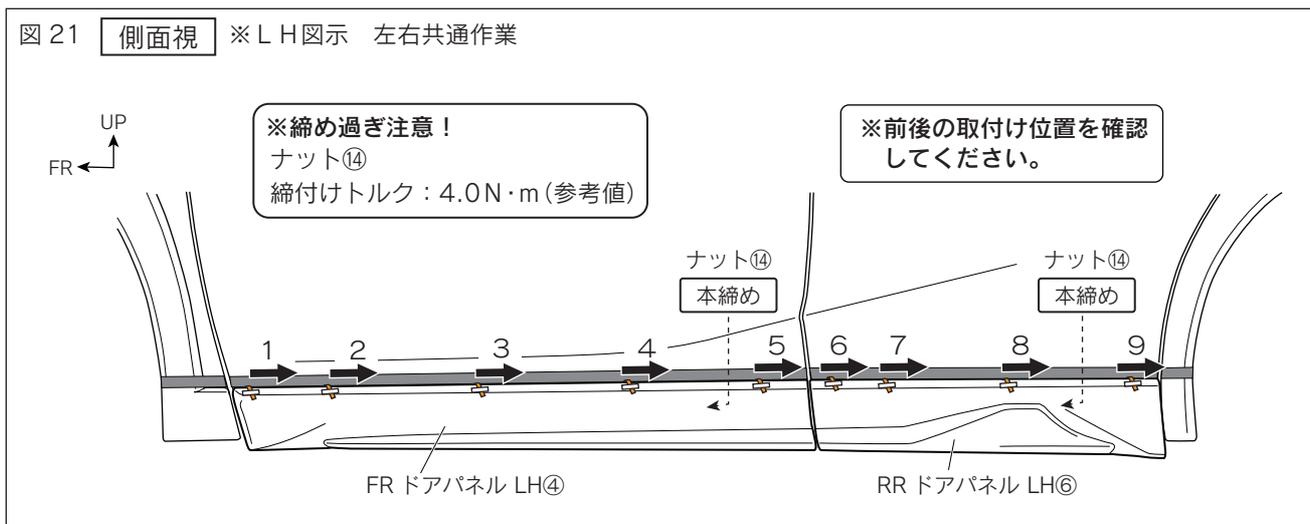
□サイドスカート取付要領

1. 図 20 のようにFR ドアパネル LH④、RR ドアパネル LH⑥を車両にあて、クリップを勘合させて車両内側からナット⑭を仮締めする。



△注意：全てのクリップを確実に勘合させてください。クリップの勘合が不十分な場合、ドアパネルの浮きや剥がれの原因となります。

2. 図 21 のように各部の位置、隙を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ番号順に剥がしながら貼付け圧着し、ナット⑭を本締めする。



△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

△注意：ナットを本締めする際は締め過ぎに注意してください。オーバートルクで締込んだ場合、スタッドボルトが破損する恐れがあります。

3. 図 22 のように FR ドアパネル LH④、RR ドアパネル LH⑥に車両ロッカーモールインナーパネルを取付け、穴位置を合わせてリベット⑨で固定し、ロッカーモールインナーパネルを車両に固定する。

図 22 ※LH図示 左右共通作業

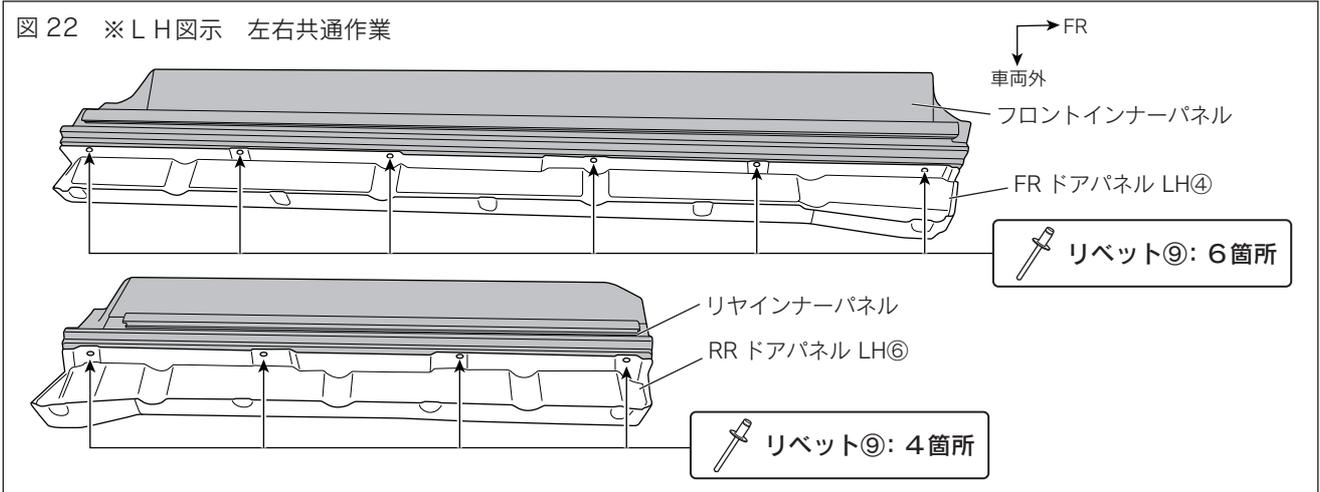
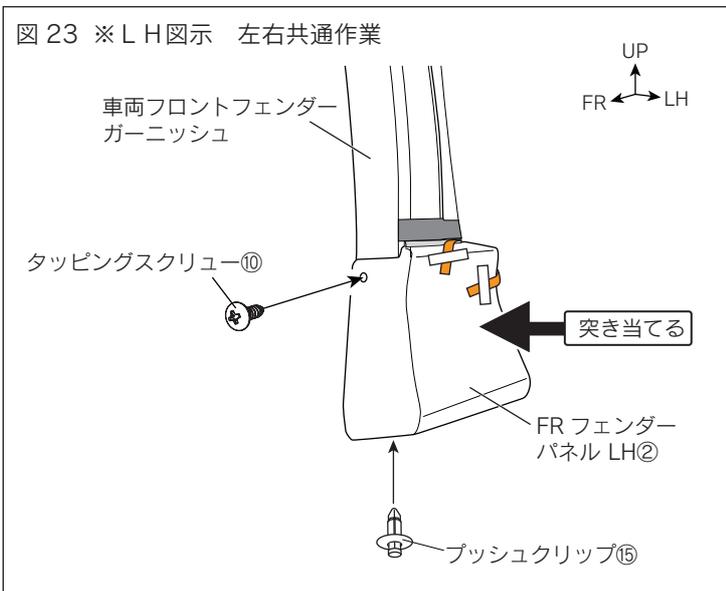
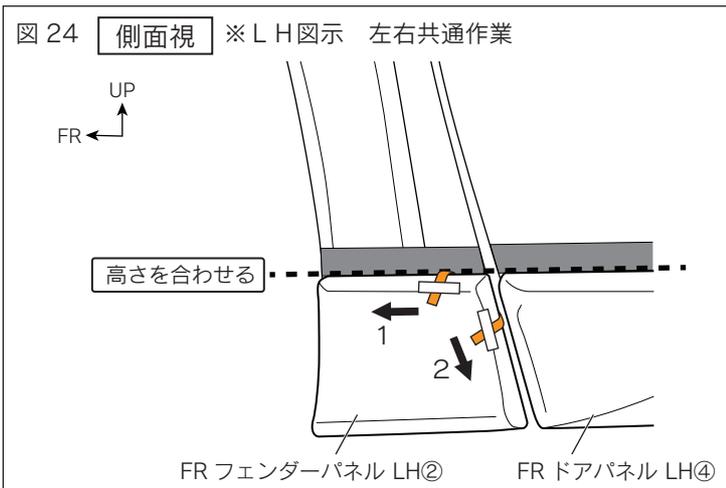


図 23 ※LH図示 左右共通作業



4. 図 23 のように FR フェンダーパネル LH②を車両フロントフェンダーガーニッシュのホイールアーチ部にあて、下面にプッシュクリップ⑮を取付け、穴位置に合わせてタッピングスクリュー⑩を仮締めする。

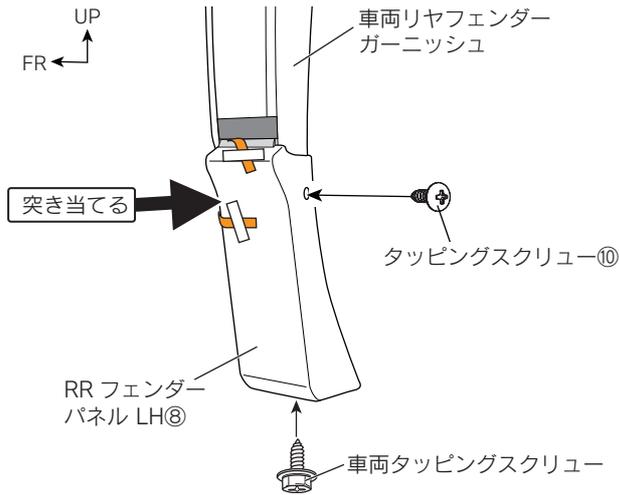
図 24 側面視 ※LH図示 左右共通作業



5. 図 24 のように各部の位置、隙を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ番号順に剥がしながら貼付け圧着する。

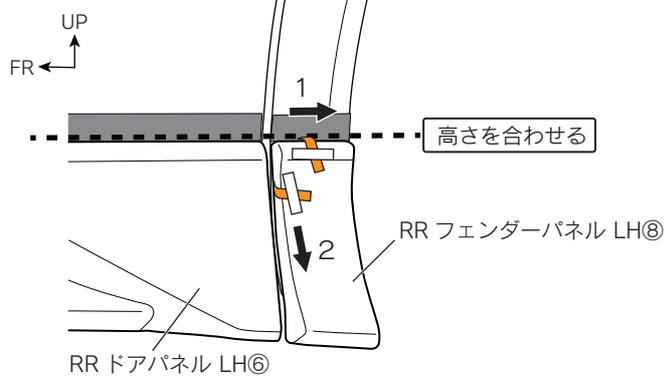
△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

図 25 ※LH図示 左右共通作業



6. 図 25 のように RR フェンダーパネル LH ⑧を車両リヤフェンダーガーニッシュのホイールアーチ部にあて、下面を車両タッピングスクリューで仮締めし、穴位置に合わせてタッピングスクリュー⑩を仮締めする。

図 26 側面視 ※LH図示 左右共通作業



7. 図 26 のように各部の位置、隙を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ番号順に剥がしながら貼付け圧着する。

△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

アドバイス 両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。製品の取付け後は、最低3時間程度、強い振動や風圧（車両の移動を含む）が、掛からないようにオープンタイム（静止時間）をお取りください。

警告 両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き・剥がれ等の症状が発生し脱落などの重大な不具合が発生する可能性があります。両面テープ接着後、24 時間以内は雨・洗車等で接着部に水が掛からないようにしてください。接着力が低下し、剥がれ・脱落等が発生する可能性があります。

8. 仮締めした車両タッピングスクリュー、タッピングスクリュー⑩本締めする。（左右各2箇所）

9. マスキングテープを全て剥がし、取外した車両部品を復元する。

■取付完了後の点検・注意事項

1. 製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認する。
2. 車両及びサイドスカート廻りに傷が付いていないことを確認する。
3. 本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
TRD商品問い合わせ窓口
TEL:050-3161-2121
<https://www.trdparts.jp/>